

# こころの便り

第214号

平成30年1月

〒679-1434  
兵庫県たつの市新宮町大屋六六ハ一十二  
株式会社 新宮運送グループ  
代表/木南 一志  
kminami@shingu.co.jp  
電話 079-1175-1212

## 日本を頼む

新しい年が明けました。この一年もどうぞよろしくお願いいたします。平成の時代があと一年四か月となり、新しい御代に向けての準備が進んでいきます。

期限を切ることで、それまでにやらねばならぬことが具体的に見えてきます。仕事の進め方においても、同じようなことが考えられるでしょう。節目というのはそのためにあります。会社にとってみれば、決算という一年に一度の結果です。では、一年だけを見ればいいかというところ、そうではありません。十年、二十年からなくてはできないことも、当たり前ですがあります。そこに向けて、毎日、積み上げていかななくてはならないことがあるのです。日頃、手を抜いておいて節目だけいい結果が生まれることはありません。

パナソニックの創業者でもある松下幸之助翁が85歳の時に松下政経塾を70億円もの私財を投じて設立されました。単純に政治家を育てて政党をつくろうというだけではありませんでした。それまでの経営者としての悩み、苦しみを越えて戦争という辛酸を経験したからこそその決断であったと私は考えています。

その幸之助翁が若い人たちによく口にされた言葉が「日本を頼む」であったそうです。自分の会社の行く末ではなく、生まれ、育った日本という

国。世界中に工場を建てて、全世界に何十万もの社員がいるトップが、なぜ？でしょうか。

世界中のどこよりも、日本人こそが感性に優れ、譲る実践を思いやりの心をもって行なうことができる、そのことによって世界平和を成し遂げる力としてもらいたいと考えておられたのではないかと私は考えています。

ご縁があつてPHP研究所の京都本部で学びを深めていく中で、どれほど深く日本の行く末を案じられていたのかを感じることができました。

今の日本はいかがでしょうか。決して胸を張って世界に誇れると口にすることはできません。

しかし、現場の皆さんは苦しいなかでも、仕事を通じて良い世の中を生み出すために懸命に取り組んでくださっています。経営を預かる側としても、何とか努力に応えたいと給与アップをと考えていますが、なかなか実感には届きません。

政治家が悪い、官僚が悪いと責任転嫁することは簡単ですが、週刊誌やテレビ・新聞のように「言うだけ」で現実の厳しさを越えていくことはできません。

実行を重ねていくことでしか解決への道はありません。日本を良い国へと変えていく原動力を生み出してまいりましょう。

被災地にこころを寄せながら

木南 一志 拝

NPO法人 愛ランド様の協力で障害を持つ皆さんが宛名貼り、封入作業をしてお届けさせていただいております。

## 尋常小學校修身書 卷五 兒童用

### 第五課 公民の務

郷里を愛するのは人の情であります。我等が朝夕見なれてゐる山や川は、どこへ行つても忘れることが出来ません。我等は他日市町村の公民となつて、我が愛する郷里を一そう楽しいよい所にしませう。

どの市町村も市役所又は町村役場を置き、學校を建て、道路を造り、橋を架けなどして、そこに住む人々の便益をはかつてゐます。

かやうに公共の便益をはかるためには、たくさん費用が入ります。其の費用は市町村民が分擔するのが當然です。市町村税を納めるのはその爲です。税は進んで納むべきものであつて、もし納税の期限におくると市町村の仕事の妨になります。

市町村の規則を作つたり、豫算をきめたり、教育・勸業・土木・衛生等の仕事をしたりするについて、いろいろ評議するために、市町村民は自分等の中から、市町村會議員を選挙します。市町村會議員はかやうに公共の事をきめる大切な役でありますから、これを選挙する人はよく考へて、よい人を選び、又選ばれて議員となつた人は、熱心に公共の幸福を増すことにつとめなければなりません。

又市町村の代表者となつて公共の事務をとり行ふ者は市町村長です。市長は市會で、町村長は町村會で選挙します。選ばれて此の地位につく人は、それを名譽と思つて、忠實に市町村のために盡す心掛が大切であります。

我等は將來、公民となり、我が市町村のことは我がことと心得て、納税・選挙の務をはたし、進んで産業を盛にし、風俗をよくするなど、協同一致して公共のために盡し、我が郷里をりつばな市町村にしませう。